

# 令和2年度 第1回学校評議員会 会議録

## 1 会議の名称

令和2年度岩手県立住田高等学校第1回学校評議員会

## 2 会議の構成

### (1) 学校評議員

出席	岩角 聖孝 氏	住田町立有住中学校長
出席	菅野こずえ 氏	無職
出席	菊池 和子 氏	住田町社会福祉協議会
出席	佐々木 純 氏	東海精密工業岩手事業所管理部部長代行
出席	佐々木一男 氏	無職

### (2) 学校職員

出席	菅野 誠二	校長
出席	菅野 幸貴	副校長
出席	利府 崇	教務主任
出席	菊地 均	総務主任
出席	高橋 義柄	生徒指導主事
出席	西出 和久	進路指導主事
出席	吉田 一知	総務課

## 3 会議の開催

令和2年5月15日（金）14：30～15：15 【住田高等学校会議室】評議員5人、学校職員7人

## 4 会議の次第

新評議員辞令交付

- (1) 開会のことば
- (2) 校長あいさつ
- (3) 令和2年度学校経営計画について
- (4) 学校概況報告について
- (5) 意見交換
- (6) その他
- (7) 閉会のことば

## 5 会議の概要

### (1) 校長あいさつ

日頃のご協力に感謝いたします。今年度は新入生32名、全校生徒86名でスタートした。各学年を2クラスの少人数学級とし、きめ細かい指導を行っている。コロナウイルス感染症の影響はあるが、生徒が普通に学校生活を送れるように取り組んでいく。小中高連携で地域創造学を実施しており、毎週水曜日7校時に授業を行っている。今年で4年目、学校公開も控えている。コロナウイルスが終息していない中でも、身のある活動にしていく。県外からの入学者の募集を昨年度から始めており、4名の枠がある。住田町教育委員会と連携し、魅力の発信に努めていく。皆さんの忌憚なきご意見を頂戴したい。

### (2) 令和2年度学校経営計画について

### (3) 学校概況について

#### 質問

- ア 評議員 スマートフォンの弊害についてはどのようなことがあるのか？  
学校側 クラスメイトの噂や悪口を流して、流された人が傷つくという事例が各学校で報告されている。警察も誰が流したかは確認が取れない状況である。保護者の協力が不可欠である。授業での活用、健康に関するアプリなどの活用もあり、持ち込ませないのは難しい。
- イ 評議員 生活困窮家庭からの入学者から制服が購入できないと相談を受け、卒業生から譲ってもらったものを渡したことがある。学校では対応してくれるのか。  
学校側 相談されても学校には余っている制服などないため、対応が難しいと思う。  
評議員 制服を集めたとしても、女子の制服は改造されている場合もあり、合わないこともある。  
評議員 住田町の保健福祉課、社会福祉協議会の方で対応したこともある。同じように卒業生から譲り受けて渡した。
- ウ 学校側 中学校ではスマートフォンなどの情報教育はしているのか。  
評議員 県内の中学校では年1回は情報モラルについての講義や指導を行っている。また、三者面談や家庭訪問の際にスマートフォンなどについての話し合いの機会を持っていた。
- エ 評議員 保護者が載せているフェイスブックの写真に写っている生徒に対して、全員から許可を得ているのだろうか。保護者を含めての指導が必要だろう。

### (4) 意見交換

- ア 評議員 授業を拝見させていただき、生徒が落ち着いて、元気に過ごしていることが分かった。今朝、住田高校1年生で有住中出身の生徒が本校の活動に参加してくれていた。紹介されたその生徒もしっかり授業を受けていた。過日、住高ハウス〇〇の教育コーディネーターが来校し、活動の説明をしていただいた。地域創造学だけでなく、日常の活動から関係構築をしていきたい。これから色々と知っていきたい。
- イ 評議員 平成5～8年まで住田高校の事務室で勤務していた。次男は住田高校の卒業生であり、大学に入学する際にはきめ細かい指導をしていただいた。地域文化選択講座では祖父も講師を務めたこともあり、高校生に教えることが生きがいになっていた。久しぶりの学校で気持ちが高ぶった。
- ウ 評議員 今年度で2年目。おたすけ隊など参加していただき、感謝している。コロナウイルス感染症のこともあり、今後の活動がどうなるかは分からないが、福祉に携わりたいと考えている生徒のためにも、暑中見舞いの作成や屋外の活動等、何かできることを考えていきたい。
- エ 評議員 全国的に9月入学という話も出てきている。どのようになっているのか。  
校長 外国では9月入学が普通である。現在首都圏では学校へ登校出来ていない。中3、高3の救済措置として9月入学の話が出ている。しかし、感染の第2波、第3波が来る可能性もある。色々と解決しなければならないこともあり、反対意見も多い。
- オ 評議員 昭和52年に住田高校を卒業した。当時は4クラスであった。国鉄に入社し、東京に赴任した。今年、地元に戻ってきた。コロナウイルス感染症が広まる前、早めに帰って来られて良かった。母校を見守っていきたい。

### (5) その他

次回の開催日程は、令和3年2月18日（木）午後の予定であることを確認した。